

科目ガイド

夜間部イラストレーション科



専門学校

日本デザイナー学院

2021年度 夜間部イラストレーション科 履修表

教科目及び必修・選択の別			年次・学期・週時数		一年次		二年次	
			前期	後期	前期	後期		
専門課程 二部イラストレーション科履修表	講義科目・実習科目	特別講義・HR	必	3	3	3	3	
		イラストレーションⅠ	必	3	3			
		イラストレーションⅡ	必			3	3	
		デッサンⅠ	必	3	3			
		デッサンⅡ	必			3	3	
		キャラクターデザイン	必	3	3			
		デジタルイラスト	必	3	3			
		コミックイラストⅠ	必	3	3			
		イメージワーク	必			3	3	
		デザインワーク	必			3	3	
		イラストレーションⅢ	選			3		
		コミックイラストⅡ	選			3		
		イラストレーションゼミ	選				3	
	コミックイラストゼミ	選				3		
	特別科目	集中授業 ※随時設定	選	※		※		
		作品展(進級・卒業) ※随時設定	選		※		※	
週時限数				18時間		18時間		
年間(40週)時限数合計				720時間		720時間		

必は必修 選は選択科目 各学年学期、週18時限以上履修すること

必要な科目を取得していても、期末・進級・卒業審査に合格しない場合、
進級及び卒業とはならない。

2021

区分

必修

対象

Ⅱ部IL科1年

科目名	イラストレーションⅠ			
開講期	前後期		時間数	3H
講師名	池田 幸穂			
授業概要	<p>【前期】水彩とアクリルガッシュの違いを理解し、自分に合う表現方法を習得する。絵の具の混色により色彩の幅を理解していく。</p> <p>【後期】空想絵画を構成する力を学び、世界観のある作品を目指す。</p>			
授業計画	回数	主題・目的	概要	持参物
前期	1	水彩・技法	透明水彩について・絵の具に慣れる	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式
	2	水彩・技法	色を作る	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式
	3	アクリル技法	アクリルガッシュについて・絵の具に慣れる	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	4	アクリル技法	色を作る	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	5	人の肌	人間の顔のラフ・二枚	筆記用具、B4水彩紙
	6	人の肌	肌色の研究（透明水彩で肌）	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式
	7	人の肌	肌色の研究（アクリルガッシュのマットな肌）	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	8	ランプを描く	形を観察しながら下書き・彩度の低い色の作り方について	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	9	ランプを描く	彩色	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	10	ランプを描く	彩色・仕上げ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	11	講評会	『人の肌』・『ランプを描く』 講評	筆記用具、作品
	12	自由創作	『古いもの』ラフ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	13	自由創作	『古いもの』彩色	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	14	自由創作	『古いもの』彩色・仕上げ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	15	講評会	『古いもの』 講評	筆記用具、作品
後期	1	輪郭線	花の輪郭線に色をつける①②	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	2	輪郭線	花の輪郭線に色をつける③④	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	3	動物	3色で動物を描く	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	4	動物	3色で動物を描く	筆記用具、B4水彩紙、アクリル一式
	5	講評会	『輪郭線』・『動物』 講評	筆記用具、作品
	6	道	坂道の描き方・道の遠近・構図について	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式
	7	自由創作	『冒険』ラフ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	8	自由創作	『冒険』彩色	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	9	自由創作	『冒険』彩色・仕上げ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	10	講評会	『冒険』 講評	筆記用具、作品
	11	自由創作	『未来』ラフ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	12	自由創作	『未来』彩色	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	13	自由創作	『未来』彩色・仕上げ	筆記用具、B4水彩紙、水彩絵の具一式またはアクリル一式
	14	講評会	『未来』 講評	筆記用具、作品
	15	講評会	講評 予備日	筆記用具、作品
評価方法	課題の提出、完成度、授業や課題に取り組む姿勢など総合的に評価			
テキスト 参考書				

2021

区分

必修

対象

Ⅱ部IL科1年

科目名	デッサンⅠ			
開講期	前後期		時間数	3H
講師名	原 広信			
授業概要	<p>【授業内容】 前期に鉛筆によるデッサンの基本を育成し、後期には鉛筆による下描きに透明水彩絵の具を使用した水彩画の制作を通して、描画力・表現力を養うことを目的とする。コロナ禍を考慮して対面&オンライン授業を考慮して、学生の身近な物や自宅などの空間で描けるモチーフを設定する。また、就活用ポートフォリオに活用できる課題制作を行う。 対面の授業内容をオンラインでも復習できるWEBコンテンツを提供する。</p> <p>【到達目標】 鉛筆の中心にしたデッサン力、水彩絵具による描画力を育成することにより、デジタルでのイラストの表現力を高めることを目的とする。</p>			
授業計画	回数	主題・目的	概要	持参物
前期	1	オリエンテーション	デッサンとグラデーションについて・グレーグラデーション作成	水彩絵具、鉛筆セット、練りゴム、45定規、マスキングテープ
	2	デッサン	形態だけデッサン・長方体（ティッシュ箱）・円筒形（350ml 缶に紙巻）	デッサン用具一式・ティッシュ箱・350ml 缶
	3	↓	デッサン・長方体/ティッシュの箱・パッケージの文字の描写説明	デッサン用具一式・ティッシュ箱
	4	↓	デッサン・円柱体/ジュース缶・パッケージの文字の描写説明	デッサン用具一式・350ml ジュース缶
	5	↓	リンゴとティッシュペーパーのデッサン	デッサン用具一式・りんご・ティッシュペーパー
	6	↓	透明なガラスのコップのデッサン	デッサン用具一式・透明なコップ
	7	↓	500ml ペットボトルと手鏡のデッサン	デッサン用具一式・500ml ペットボトル・平たい手鏡
	8	↓	前回モチーフのデッサン仕上げ→提出	前回と同じ
	9	水彩デッサン	「バナナ」の水彩デッサン・三原色彩色の基礎知識・三原色による彩色作業	デッサン用具一式・透明水彩用具一式・バナナ房
	10	水彩デッサン	「器に水とリンゴ」の水彩デッサン・下描きデッサン作業	デッサン用具一式・透明水彩用具一式・りんご・カレー皿
	11	↓	「器に水とリンゴ」の水彩デッサン・着彩仕上げ→提出	前回と同じ
	12	水彩デッサン	「ハンガーにワイシャツ」デッサン下描き・三原色による彩色作業	水彩デッサン用具一式・透明水彩用具一式・ハンガー・ワイシャツ
	13	↓	「ハンガーにワイシャツ」彩色作業	前回と同じ
	14	↓	「ハンガーにワイシャツ」の水彩デッサン・着彩仕上げ→提出	前回と同じ
	15	予備日	これまでの課題について、ポートフォリオ素材アドバイス等	
後期	1	静物描写着彩	静物デッサン着彩（1）__背景なし・鉛筆による下描き作業	鉛筆セット・練りゴム・B4水彩紙・筆記用具
	2	↓	三原色による彩色作業	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	3	↓	仕上げ着彩→課題提出・次回課題の説明	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	4	静物描写着彩	静物デッサン着彩（2）__背景あり・三原色による彩色作業	鉛筆セット・練りゴム・B4水彩紙・筆記用具
	5	↓	三原色による彩色作業	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	6	↓	仕上げ着彩→課題提出・次回課題の説明	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	7	風景描写着彩	風景デッサン着彩パース（1）・風景パースの基礎知識講義・鉛筆による下描き作業	鉛筆セット・練りゴム・B4水彩紙・45cm定規
	8	↓	鉛筆による下描き作業継続	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム・45cm定規
	9	↓	三原色による下塗り作業	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	10	↓	仕上げ着彩→課題提出成・次回課題の説明	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	11	風景描写着彩	風景デッサン着彩パース（2）・鉛筆による下描き作業	鉛筆セット・練りゴム・B4水彩紙・45cm定規
	12	↓	鉛筆による下描き作業継続	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム・45cm定規
	13	↓	三原色による下塗り作業	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	14	↓	仕上げ着彩→課題提出成	水彩絵具セット・鉛筆・練りゴム
	15	↓	予備日・ポートフォリオ用課題アドバイス等	仕上げ提出課題
評価方法	出席・課題提出状況で評価			
テキスト 参考書	資料は授業で提供			

2021

区分

必修

対象

Ⅱ部IL科1年

科目名	キャラクターデザイン			
開講期	前後期	時間数	3H	
講師名	いとう みちろう			
授業概要	アニメ、マンガ、ゲーム、文具、地域のゆるキャラ、あるいは、商品や団体び Mascot 等、それぞれにキャラクターデザインがあるが、キャラクターはその利用される「媒体に合っている」ことが重要。本講義ではさまざまなメディア、状況を想定して、魅力的かつ人に伝わるキャラクターを生み出すために、実践的な力を身に付けることを目標とする。一方で、ただキャラクターデザインのためのだけの講座ではなく、イラストレーションやデザインの分野で、幅広く活用・応用できるスキルの習得を目指す。			
授業計画	回数	主題・目的	概要	持参物
前期	1	お題でキャラデザ	自己紹介、オリエンテーション、お題でキャラデザ	ペン類
	2	キャラデザ	シルエットのバリエーションを意識して、媒体を自ら設定し10体のキャラクターを制作	前の授業で説明
	3	キャラデザ	ラフ、制作（座学・姿勢、アングル）	
	4	キャラデザ	制作	
	5	キャラデザ	制作	
	6	キャラデザ	制作・発表	
	7	Gifアニメ	簡単なgifでキャラクターを動かす	パソコン
	8	Gifアニメ	gif続き	
	9	クロッキー	コスプレ・・・とまでは言わないけれど、キャラを意識した衣装でクロッキー	
	10	クロッキー	同上 コスプレ的クロッキー	
	11	絵本を作る	児童書を想定してキャラクター考え、4見開きの絵本を作る 主人公	好きな絵本一冊
	12	絵本を作る	ラフの制作	
	13	絵本を作る	制作	
	14	絵本を作る	制作	
	15	絵本を作る	製本・発表（読み聞かせ）	
後期	1	キャラクターグッズ	印刷会社のテンプレートを参考に、あるいは手作りでキャラクターグッズを制作 企画案作り	
	2	キャラクターグッズ	制作	
	3	キャラクターグッズ	制作	
	4	キャラクターグッズ	制作・発表	
	5	Live2dキャラ制作	近年Vtuber界等で話題のLive2dで2.5次元の半3Dのオリジナルキャラクターを制作	パソコン
	6	Live2dキャラ制作	制作	
	7	Live2dキャラ制作	制作	
	8	Live2dキャラ制作	制作	
	9	Live2dキャラ制作	制作・発表	
	10	パッケージ用キャラ	座学：サンリオ、くまモン、オリンピック Mascot 制作	
	11	パッケージ用キャラ	制作	
	12	3Dキャラ	無料の3Dソフトを用いてごくごく簡単なキャラクターの制作を行う	
	13	3Dキャラ	制作	
	14	3Dキャラ	制作	
	15	3Dキャラ	発表・総評	
評価方法	出席、態度、意欲、制作物、提出			
テキスト 参考書				

2021

区分

必修

対象

Ⅱ部IL科1年

科目名	デジタルイラスト			
開講期	前後期		時間数	3H
講師名	鈴木 真紀夫			
授業概要	Photoshop、Illustratorを使いこなし。デジタルで自在にイラスト制作ができる技術、知識を身につける。			
授業計画	回数	主題・目的	概要	持参物
前期	1	授業オリエンテーション	勉強の仕方、学校の使い方、著作権の話	
	2	授業オリエンテーション	イラスト業界、ネットリテラシーについて	
	3	Photoshop	PhotoshopとIllustratorの概要説明 デジタル基礎	
	4	Photoshop	各種設定、基本的な使い方	
	5	Photoshop	イラスト制作練習 ツール、ウインドウについて	
	6	Photoshop	ブラシ、選択範囲、レイヤー 練習制作（課題1）	
	7	Photoshop	画像処理、色調補正	
	8	Photoshop	デジタルイラスト練習	
	9	Photoshop	デジタルイラスト練習（課題2）	
	10	パース	パース基礎	
	11	パース	パース練習	
	12	パース	パース応用（課題3）	
	13	Photoshop	デジタルイラスト制作	
	14	Photoshop	デジタルイラスト制作	
	15	Photoshop	デジタル作品提出（課題4）	
後期	1	Illustrator	基本的な使い方 各種設定	
	2	Illustrator	ツール、レイヤー、パレットについて	
	3	Illustrator	オブジェクト操作	
	4	Illustrator	パス操作 練習制作（課題1）	
	5	Illustrator	アピアランス、パターン、スウォッチ	
	6	Illustrator	グラデ、トレース、ペイント	
	7	Illustrator	効果、文字 練習制作（課題2）	
	8	デジタルイラスト	デジタルデータ処理練習	
	9	デジタルイラスト	PhotoshopとIllustratorの連携	
	10	デジタルイラスト	デジタルイラスト制作	
	11	デジタルイラスト	デジタルイラスト制作（課題3）	
	12	デジタルイラスト	デジタルイラスト制作	
	13	デジタルイラスト	デジタルイラスト制作	
	14	デジタルイラスト	デジタルイラスト制作	
	15	デジタルイラスト	デジタルイラスト制作（課題4）	
評価方法	出席、課題作品によって評価			
テキスト 参考書	随時配布			

2021

区分

必修

対象

Ⅱ部IL科1年

科目名	コミックイラストⅠ			
開講期	前後期		時間数	3H
講師名	藤井 みどり			
授業概要	モノクロ、水彩、マーカー等の技法を使用したまんが的なイラストレーションを学ぶ。			
授業計画	回数	主題・目的	概要	持参物
前期	1	表情	<ペン画> 4つの表情	B4原稿用紙 水彩絵具一式 マーカー 水彩用紙 等
	2	表情	<ペン画> 4つの表情	
	3	効果	<ペン画> カケアミ等	
	4	効果	<ペン画> カケアミ等	
	5	ベタ・全身	<ペン画> コントラスト、全身描く	
	6	ベタ・全身	<ペン画> コントラスト、全身描く	
	7	水彩	<水彩画> 植物とキャラのイラスト	
	8	水彩	<水彩画> 植物とキャラのイラスト	
	9	水彩	<水彩画> 植物とキャラのイラスト	
	10	マーカー	<マーカー> 演習とイラスト	
	11	マーカー	<マーカー> 演習とイラスト	
	12	マーカー	<マーカー> 演習とイラスト	
	13	マーカー	<マーカー> 演習とイラスト	
	14			
15				
後期	1	マーカー	SDキャラ（スモールデフォルメ=チビキャラ）を使用したイラストを制作	各課題の初日は スケッチブック 筆記用具 定規 課題の進行に応じ て、各種使用する 画材（別途指示） マーカー サインペン アルビレオ水彩紙 マーカー 水彩 サインペン アルビレオ水彩紙 水彩絵の具 筆 筆洗 タオル等
	2	マーカー	SDキャラ（スモールデフォルメ=チビキャラ）を使用したイラストを制作	
	3	マーカー	SDキャラ（スモールデフォルメ=チビキャラ）を使用したイラストを制作	
	4	水彩	植物とキャラを使用したイラストを制作	
	5	水彩	植物とキャラを使用したイラストを制作	
	6	水彩	植物とキャラを使用したイラストを制作	
	7	水彩	植物とキャラを使用したイラストを制作	
	8	水彩	スイーツを擬人化したイラストを制作	
	9	水彩	スイーツを擬人化したイラストを制作	
	10	水彩	スイーツを擬人化したイラストを制作	
	11	水彩	スイーツを擬人化したイラストを制作	
	12	水彩・マーカー	投稿誌に投稿するためのイラストを制作し投稿する	
	13	水彩・マーカー	投稿誌に投稿するためのイラストを制作し投稿する	
	14	水彩・マーカー	投稿誌に投稿するためのイラストを制作し投稿する	
15	水彩・マーカー	投稿誌に投稿するためのイラストを制作し投稿する		
評価方法	出席及び課題によって評価			
テキスト 参考書	随時指定			